

1.『Romanticが止まらない』に合わせてダンス。息のそろったすばらしいダンスを披露してくれました／2. コント風に自己紹介をする二人／3. 特別ゲストの登場に驚くメンバー／4. 元C-C-Bメンバー・笠さんの生演奏／5. 練習の成果を存分に発揮しました／6. 会場内を回りながらパフォーマンスを見せる森下さん／7. 美しい踊りを披露してくれた遠田さん／8. 最後は観客をメンバー全員で見送りました



1



6



3



2



8



7



5



4

本

町の20〜50代の（自称）オヤジたち11人で結成したオヤジダンサーズ。このダンサーズと舞踊家・森下真樹さん、舞踊家・遠田誠さんによる公演『オヤジとマキのパラダイス組曲』が12月2日（日）につなぎ文化センターで開催されました。当日は、開場する前から文化センターロビーにはたくさん観客が集まっており、会場は200人を超える観客でほぼ満員となりました。

公

演が始まると、森下さんと遠田さんの表現力豊かなダンスが披露され、観客を魅了しました。会場が一度静かになると、お待ちかねのオヤジダンサーズが登場。田舎の酔っ払いを演じながら登場し、観客の笑いを誘いました。『からだ名刺』では、バレーの動きや逆立ち、自分の職業などを体全体で自分を表現して、個性あふれる自己紹介で会場を笑いの渦

に巻き込みました。その後、80年代に活躍したロックバンド・C-C-Bの曲『Romanticが止まらない』に合わせて踊っていると、元C-C-Bメンバーの笠さんが特別ゲストとして登場し、ダンスと本人の登場で会場に驚きと感動を与えました。最後は、それまでの明るいイメージとは一変。静かな音楽に合わせてダンディーな姿で、失恋した男の哀愁を漂わせながら踊りを披露しました。

終

了後はオヤジダンサーズのメンバーと森下さん、遠田さんがロビーに並ぶと、見に来た人たちは握手をしたり言葉をかけるなどして感動の意を伝えていました。「予想をはるかに超えるものを見ることができて感動しました。笑いの要素もあって、とても楽しく見ることができました」と話す人もいて、とても満足した表情をしていました。

に巻き込みました。その後、80年代に活躍したロックバンド・C-C-Bの曲『Romanticが止まらない』に合わせて踊っていると、元C-C-Bメンバーの笠さんが特別ゲストとして登場し、ダンスと本人の登場で会場に驚きと感動を与えました。最後は、それまでの明るいイメージとは一変。静かな音楽に合わせてダンディーな姿で、失恋した男の哀愁を漂わせながら踊りを披露しました。

オヤジダンサーズ公演

「オヤジとマキのパラダイス組曲」

見よ！
オヤジの底力を！

